

# 各種経済指標

指標名	調査主体
<b>個人消費</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商業動態統計月報第3部 百貨店・スーパー販売 (平成30年6月)</li> <li>・ 乗用車新規登録台数 (平成30年7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経済産業省</li> <li>・ 日本自動車販売協会連合会</li> <li>・ 全国軽自動車協会連合会</li> </ul>
<b>公共工事</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共工事請負金額 (平成30年7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西日本建設業保証株式会社</li> </ul>
<b>生産活動</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鉱工業生産指数 (平成30年6月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県統計分析課</li> </ul>
<b>雇用情勢</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有効求人倍率 (平成30年6月)</li> <li>・ 新規求人数、新規求職者数 (平成30年6月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 佐賀労働局</li> </ul>
<b>企業倒産</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発生件数 (平成30年7月)</li> <li>・ 負債金額 (平成30年7月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式会社東京商工リサーチ佐賀支店</li> </ul>
<b>消費者物価指数 (平成30年7月)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県統計分析課</li> </ul>
<b>各種経済概況報告</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月例経済報告 (平成30年8月)</li> <li>・ 九州・沖縄の金融経済概況 (2018年7月)</li> <li>・ 管内経済情勢報告 (平成30年8月)</li> <li>・ 佐賀県の金融経済概況 (2018年夏)</li> <li>・ 佐賀県内経済情勢報告 (平成30年8月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内閣府</li> <li>・ 日本銀行福岡支店</li> <li>・ 財務省福岡財務支局</li> <li>・ 日本銀行佐賀事務所</li> <li>・ 財務省福岡財務支局 佐賀財務事務所</li> </ul>

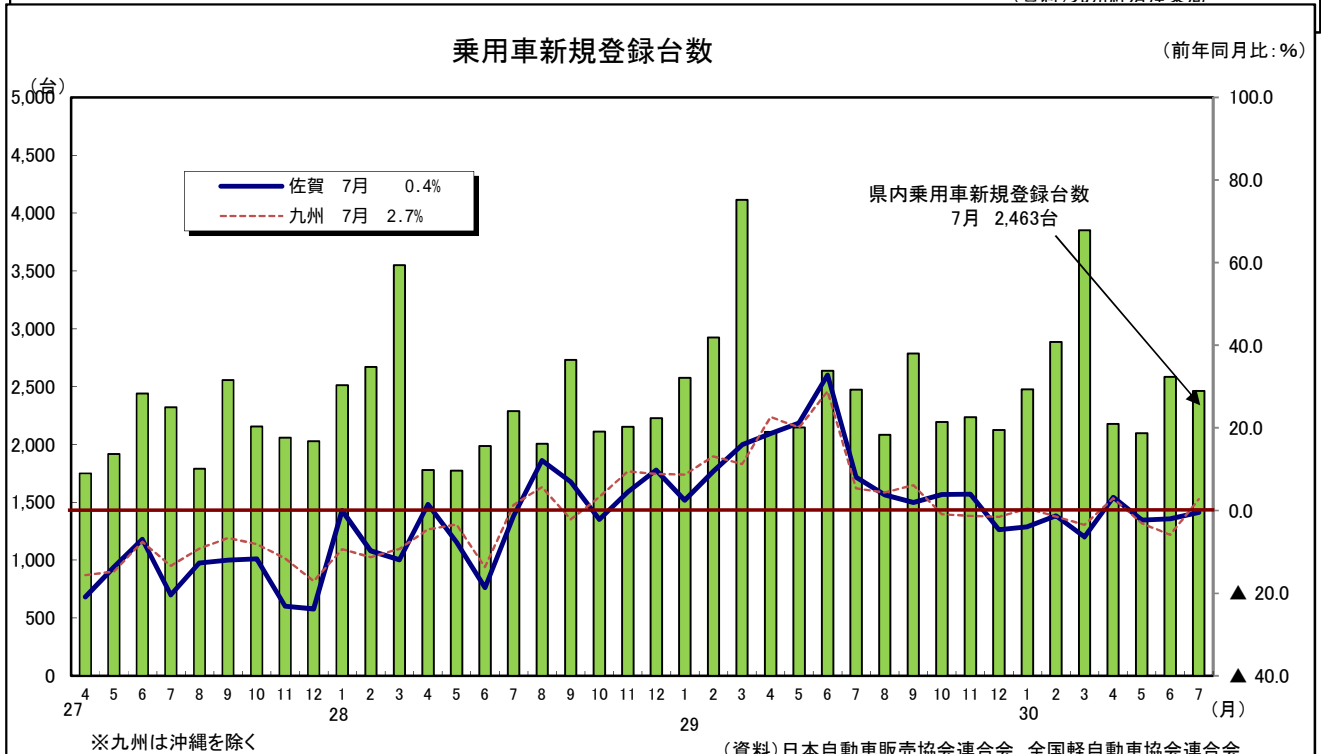
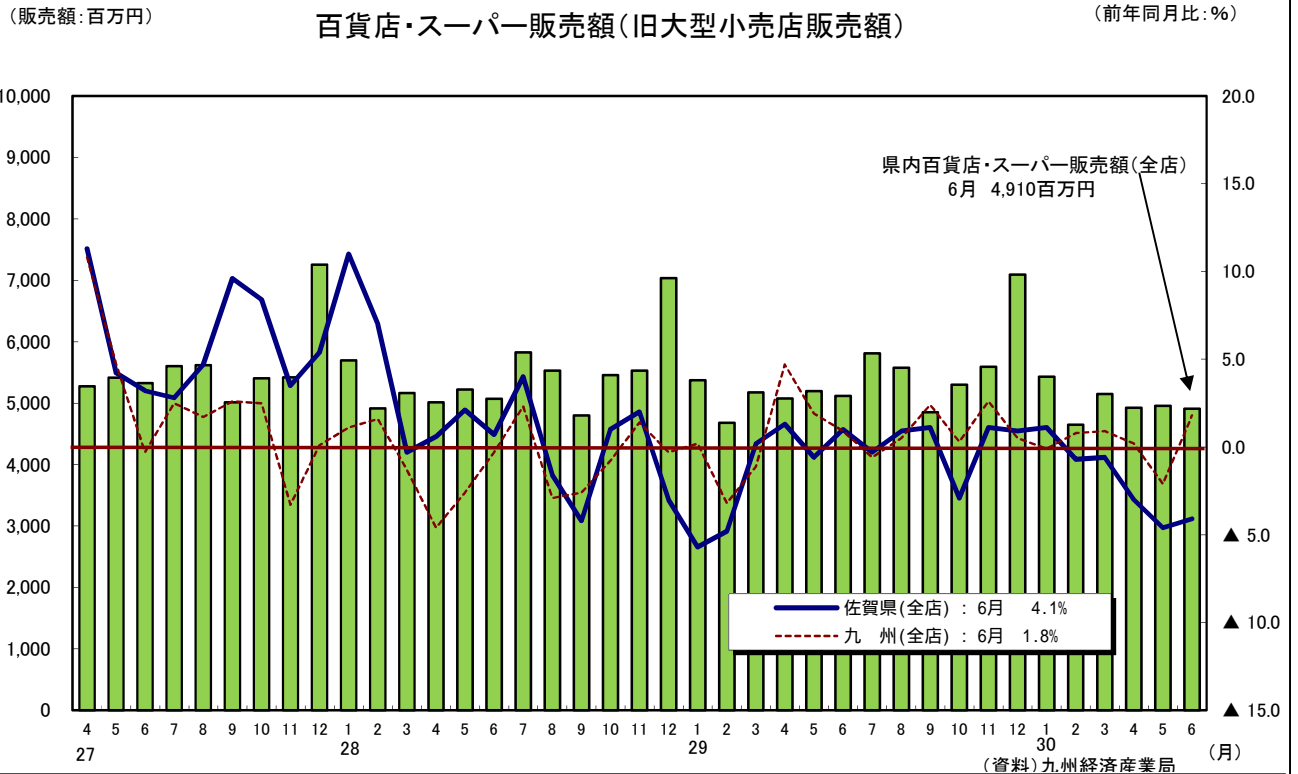
●個人消費

**[百貨店・スーパー販売額(旧大型小売店販売額)]**

平成30年6月の本県の百貨店・スーパー販売額は、全店(新規店舗を含む調査対象全店舗)で前年同月比▲4.1%(減)となり、5か月連続前年同月比を下回った。

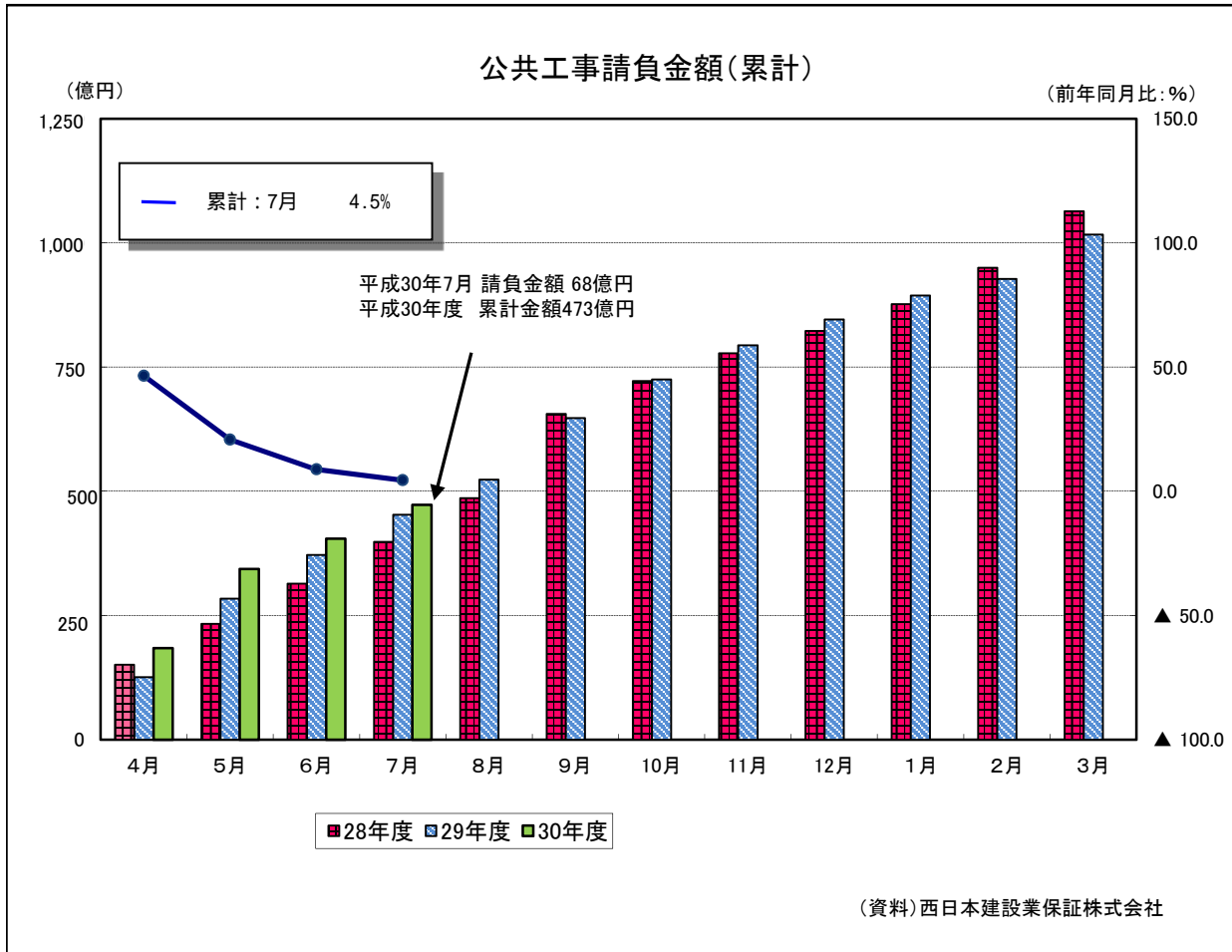
**[乗用車新規登録台数]**

平成30年7月の本県の乗用車(軽自動車を含む)新規登録台数は、前年同月比▲0.4%(減)となり、乗用車全体では3か月連続で前年同月比を下回った。軽自動車単体では▲2.4%(減)となり、2か月振りの対前年同月比減となった。



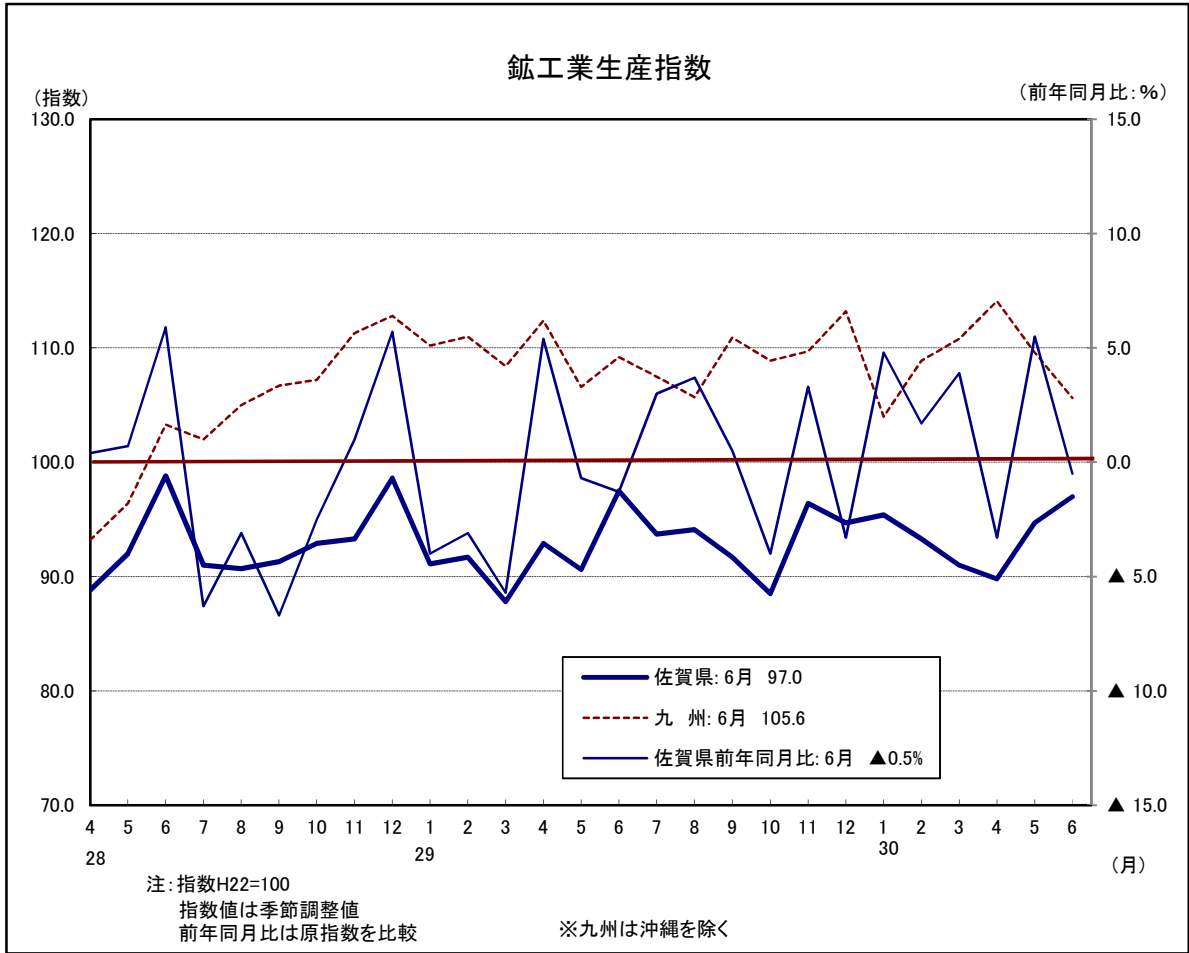
## ●公共工事

平成30年7月の本県の公共工事請負額は、前年同月比▲15.6%(減)の68億円、平成30年度の累計は、前年同月比4.5%増の473億円となった。



●生産活動

平成30年6月の本県の鉱工業生産指数は、97.0で前年同月比▲0.5%（減）となっている。



(資料)佐賀県統計分析課

●雇用情勢

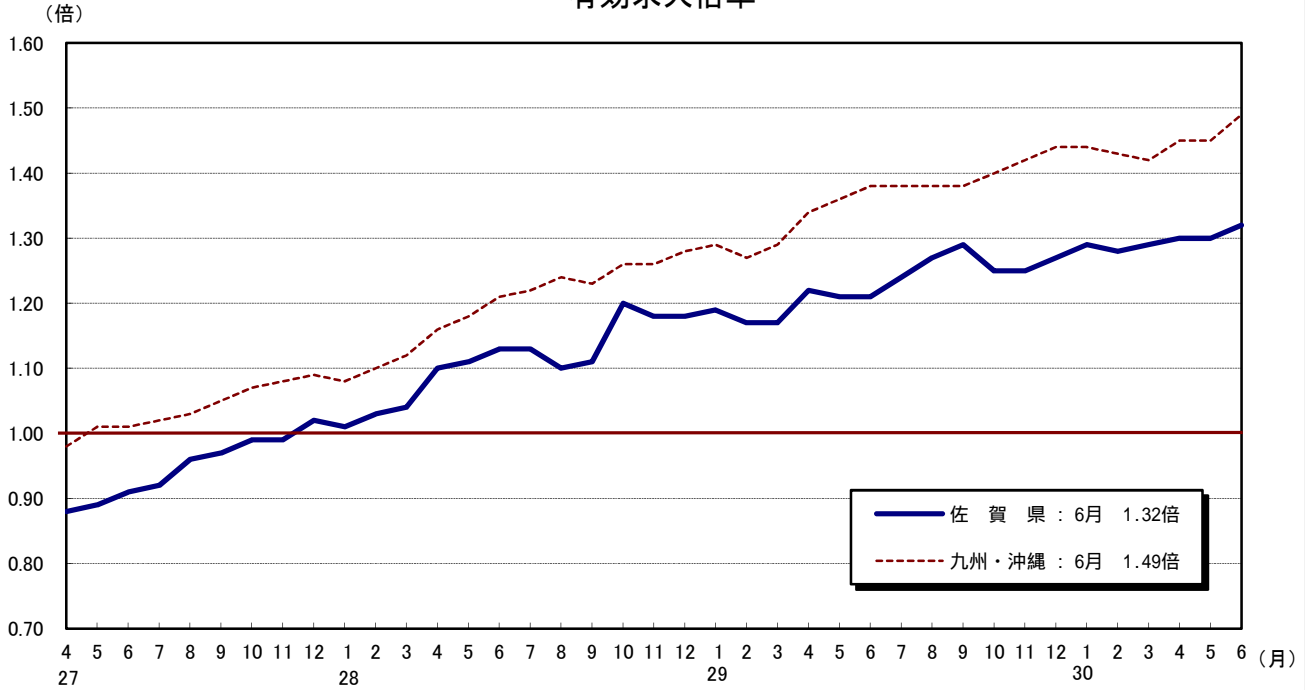
**[有効求人倍率]**

平成30年6月の本県の有効求人倍率(季節調整済)は、1.32倍となり、前月比0.02ポイント上昇した。九州・沖縄は1.49倍で0.04ポイント上昇。全国は1.62倍で前月比0.02ポイント上昇。

**[新規求人数、新規求職者数]**

平成30年6月の本県の新規求人数は、前年同月比で3.3%増の6,808人となり、新規求職者数は前年同月比で▲8.0%(減)の3,377人となった。

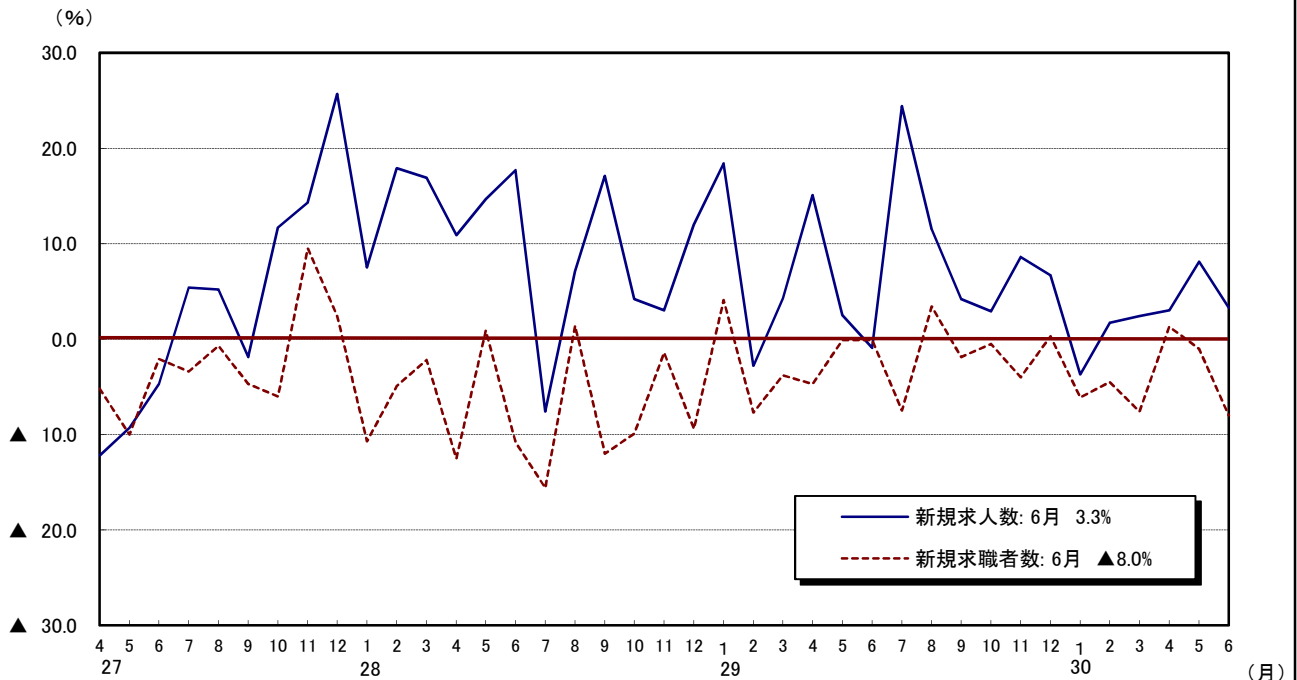
有効求人倍率



注: 数値は季節調整値

(資料)佐賀労働局

新規求人数、新規求職者数(前年同月比)



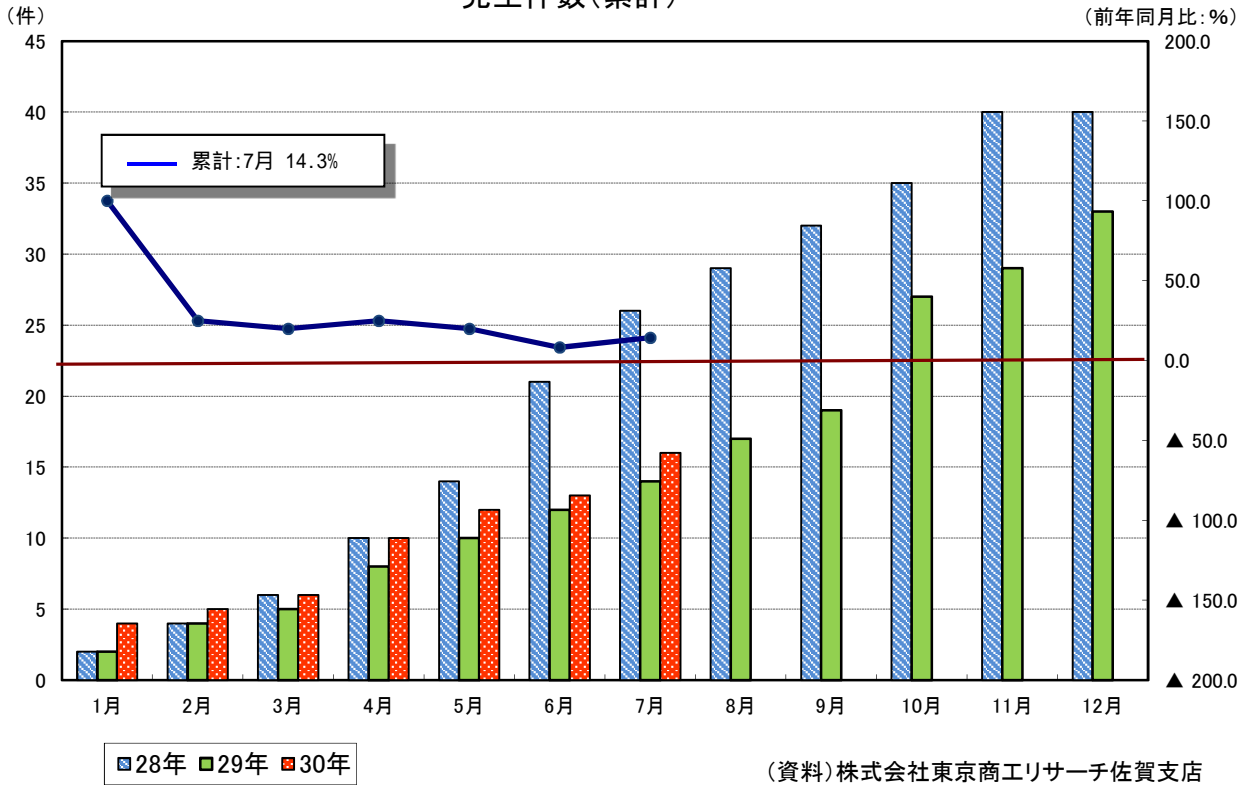
注: 数値は原数値

(資料)佐賀労働局

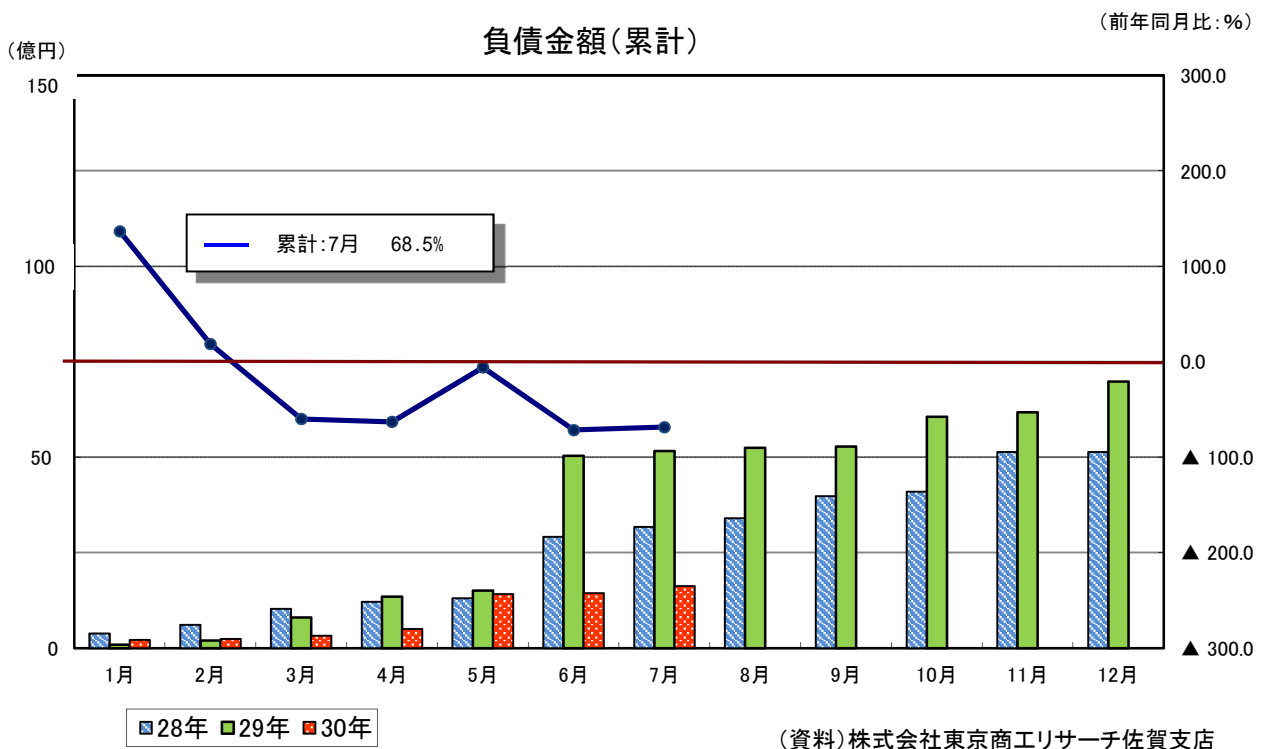
## ●企業倒産

平成30年7月の本県の企業倒産件数は、3件で今年の累計で16件と前年同月比14.3%増となった。  
 また、平成30年7月の負債金額は、1億90百万円で累計で前年同月比▲68.5%(減)となった。

### 発生件数(累計)



### 負債金額(累計)



## ●消費者物価指数

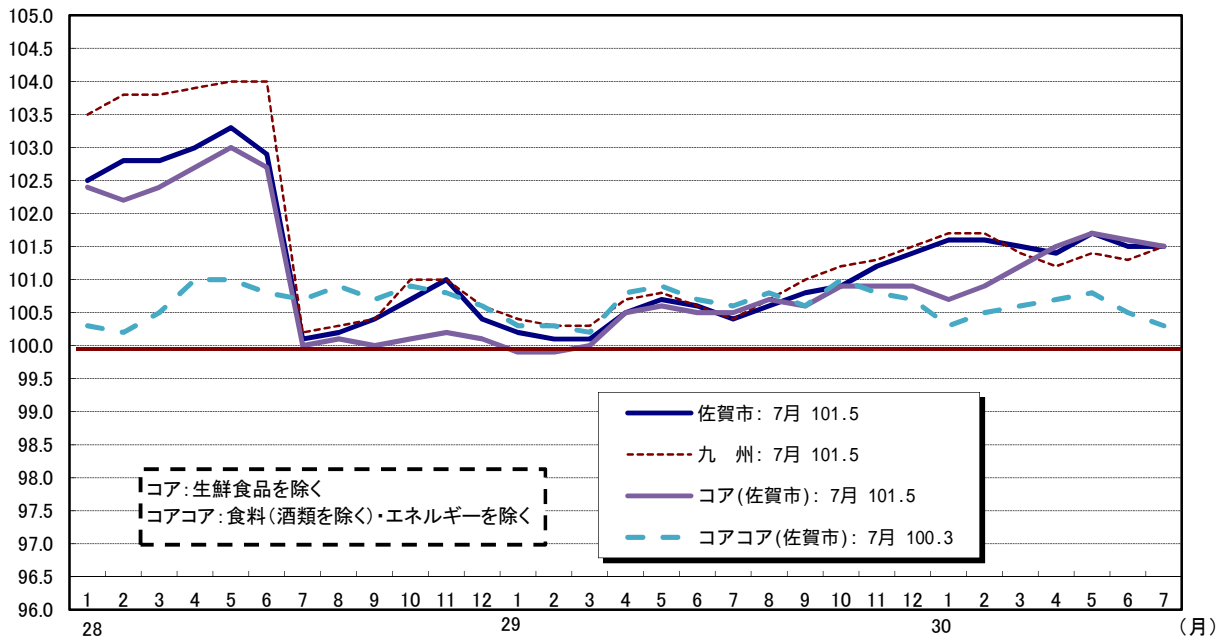
平成30年7月の消費者物価指数(佐賀市)は、総合指数が平成27年を100として101.5となっており、前年同月比は1.1%上昇した。前月比は▲0.1%(減)で、2か月連続で前月比減少した。  
 また、生鮮食品を除いたコア指数(佐賀市)は101.5、食料(酒類を除く)・エネルギーを除いたコアコア指数(佐賀市)は100.3となった。

### 消費者物価指数(総合)

[28年6月までH22=100]  
 [28年7月からH27=100]

[指数]

平成28年7月公表分より基準年が平成22年から平成27年へ改定されたため指数が変化しています。

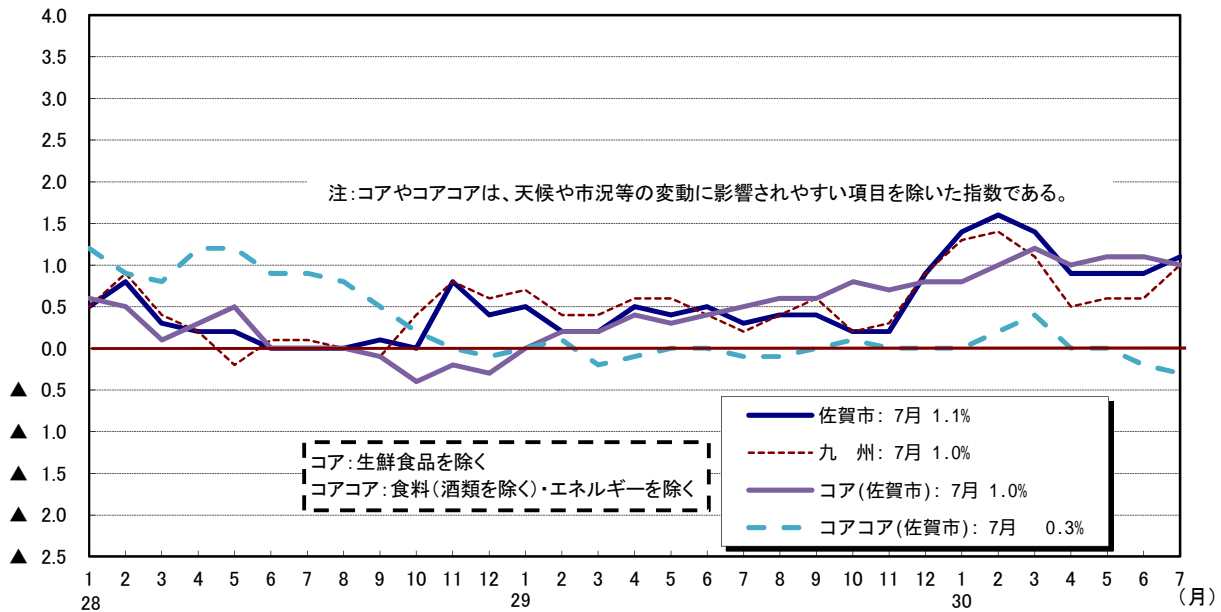


(資料)佐賀県統計分析課

### 消費者物価指数(総合)前年同月比

(前年同月比: %)

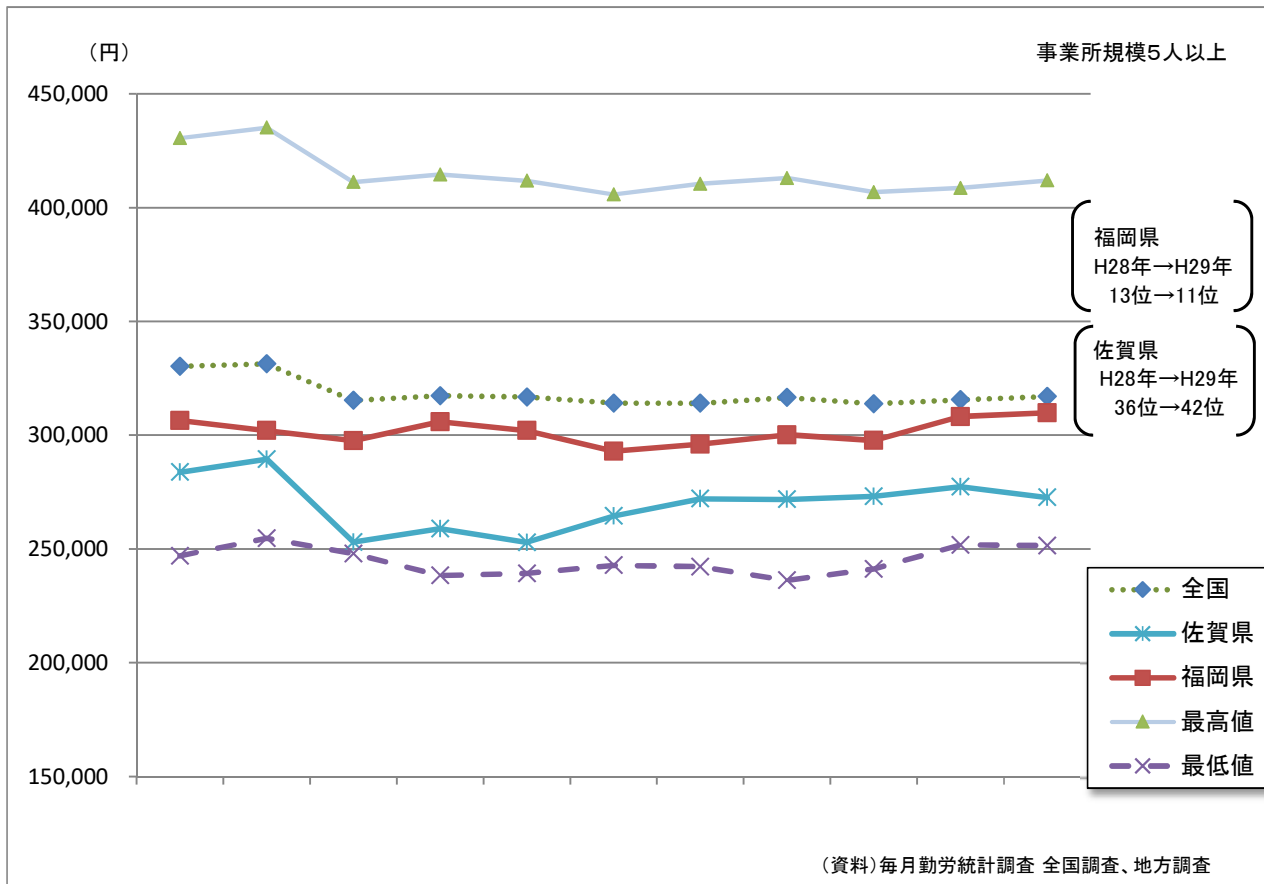
注: コアやコアコアは、天候や市況等の変動に影響されやすい項目を除いた指数である。



(資料)佐賀県統計分析課

## ●常用労働者1人平均月間給与額(現金給与総額)について

本県の平成29年度常用労働者1人平均月額給与額(現金支給総額)は272,680円となり、全国第42位であった。



○上記グラフデータ

(円)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
全国	330,313	331,300	315,294	317,321	316,792	314,127	314,048	316,567	313,801	315,590	316,966
佐賀県	283,786	289,464	253,013	258,915	252,938	264,496	272,093	271,825	273,187	277,379	272,680
福岡県	306,530	302,048	297,643	305,971	302,061	292,947	296,062	300,209	297,707	308,207	309,894
最高値	430,485	435,111	411,211	414,539	411,804	405,792	410,458	412,977	406,806	408,611	411,953
最低値	247,001	254,724	248,021	238,346	239,283	242,857	242,194	236,220	241,212	251,762	251,458

### 参考

※常用労働者(パートタイム労働者を含む)とは、以下のいずれかに該当するもの

- ・期間を定めずに雇われている労働者
- ・1か月を超える期間を定めて雇われている
- ・日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている労働者のうち、前2か月の各月にそれぞれ18日以上雇われたもの

現金支給総額とは、賃金、給与、手当、賞与、その他の名称の如何を問わず、労働の対償として使用者が通貨で支払うもので、所得税、社会保険料、組合費、購買代金等を差し引く前の金額(退職を事由に労働者に支払われる退職金は含まれない)(6か月分支払われる通勤手当等)やベースアップの差額追給など)を除く

調査の対象となる企業は、日本産業分類大分類の農業・林業、漁業を除く18産業であり、常用者5人以上の190万の事業所のうち抽出した約33,000事業所( 国営、公営事業所は厚生大臣が指定する事業所を調査)なお、上記のうち佐賀県内の事業所については非公表



## ●各種経済概況報告

### 1 国内の景気状況

■月例経済報告（平成30年8月29日公表）【内閣府】

	基調判断
H30.8	景気は、緩やかに回復している【判断据え置き】
H30.7	景気は、緩やかに回復している
H30.6	景気は、緩やかに回復している
H30.5	景気は、緩やかに回復している
H30.4	景気は、緩やかに回復している

### 2九州の経済状況

■九州・沖縄の金融経済概況（平成30年7月18日）【日本銀行福岡支店】

	基調判断
H30.7	九州・沖縄の景気は、しっかりとした足取りで、緩やかに拡大している。【判断据え置き】
H30.6	九州・沖縄の景気は、しっかりとした足取りで、緩やかに拡大している。
H30.5	九州・沖縄の景気は、しっかりとした足取りで、緩やかに拡大している。
H30.4	九州・沖縄の景気は、しっかりとした足取りで、緩やかに拡大している。
H30.3	九州・沖縄の景気は、しっかりとした足取りで、緩やかに拡大している。

■管内経済情勢報告（平成30年8月7日公表）【財務省福岡財務支局】

	基調判断
H30.7	管内経済は、回復している【判断据え置き】
H30.4	管内経済は、回復している
H30.1	管内経済は、回復しつつある
H29.10	管内経済は、回復しつつある

※管内：福岡県・佐賀県・長崎県の3県

### 3 本県の経済状況

■佐賀県の金融経済概況（平成30年8月2日公表）【日本銀行佐賀事務所】

	基調判断
H30夏	佐賀県の景気は、緩やかに回復している【判断据え置き】
H30春	佐賀県の景気は、緩やかに回復している
H30冬	佐賀県の景気は、緩やかに回復している
H29秋	佐賀県の景気は、緩やかに回復している

■佐賀県内経済情勢報告（平成30年8月7日公表）【財務省福岡財務支局 佐賀財務事務所】

	基調判断
H30.7	県内経済は、緩やかに回復しつつある【判断据え置き】
H30.4	県内経済は、緩やかに回復しつつある
H30.1	県内経済は、持ち直している
H29.10	県内経済は、緩やかに持ち直している